

令和4年6月吉日

各都道府県市町村教育委員会教育長 様
各国立大学法人・公立・私立中学校長 様
各義務教育学校長 様
各中学校技術・家庭科担当者 様
関係 各 位

第59回東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会
大会運営委員長 武田 光史
(愛知県中学校産業教育研究協議会長)

第59回 東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会
令和4年度愛知県中学校技術・家庭科研究大会

愛知大会のご案内（最終案内）

時下、皆様方におかれまして、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、第59回東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会を愛知県で開催することとなりました。

本研究会では、研究主題を「よりよい生活の実現と持続可能な社会の構築に向け、自ら工夫し創造する生徒の育成」として、技術・家庭科教育の充実発展を目指し、実践的な研究を進めております。

皆様におかれましては、本研究大会に是非とも参加していただき、ご指導、ご助言を賜りますようご案内申し上げます。

大会開催要項

- 1 主催 全日本中学校技術・家庭科研究会 東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究会
愛知県中学校産業教育研究協議会
- 2 後援 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 豊橋市教育委員会 半田市教育委員会
大口町教育委員会 愛知県小中学校長会 名古屋市立小中学校長会 尾張小中学校長会
三河小中学校長会 名古屋市学校教育研究会 尾張教育研究会 三河教育研究会
愛知県教育公務員弘済会 愛知県退職教職員互助会 名古屋市教育会
公益財団法人愛知県教育振興会 公益社団法人全国中学校産業教育教材振興協会
- 3 期日 令和4年10月20日（木）
午前 理事研修会 名古屋市教育センター
午後 全体会 テレビ会議システムによるライブ配信
令和4年10月21日（金）
公開授業・分科会 愛知県内中学校 4会場8分科会
※感染状況によっては、内容を変更、縮小する場合あり。

4 日程

第1日目 令和4年10月20日（木）

※オンライン（ライブ配信）で開催します。記念講演については、オンデマンド配信を行います。

10:00~10:50	12:00~	13:00~	13:30~14:30		14:50~16:00	~16:15
理事会	受付	開会式	全体会	休憩	指導講評	閉会式

第2日目 令和4年10月21日（金）1分科会で行う日程（第3分科会、4分科会、5分科会、6分科会）

9:00	9:30~	10:00~10:50		11:10~12:20	12:20~13:20	13:20~14:00	~14:10
受付	開会式	公開授業 (50分)	休憩	研究協議1 ・愛知県提案	昼食・休憩	研究協議2 ・各県提案	閉会式

2分科会で行う日程（第1・2分科会、第7・8分科会）

9:00	9:30~	10:00~10:50		11:10~12:20	12:20~13:20	13:20~14:50	~15:00
受付	開会式	公開授業 (50分)	休憩	研究協議1 ・愛知県提案	昼食・休憩	研究協議2 ・各県提案①,②	閉会式

※ 感染状況が悪化した場合は、研究協議会のみ行う場合があります。

5 研究主題

「よりよい生活の実現と持続可能な社会の構築に向け、自ら工夫し創造する生徒の育成」
～問い直しから新しい視点や発想を取り入れる学習活動を通して～

〈主題設定の理由〉

生産年齢人口の減少や、絶え間ない技術革新等による社会構造や雇用環境が大きく変化するこれからの社会を生きる生徒は、同時に急激な少子高齢化が進む成熟社会の担い手になる。そして、AI時代の本格的な到来や、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をはじめとした予測が大変難しい状況が発生する中で、人としての強みを発揮するためには「思考力」をはたらかせ、他者と協働して問題を発見したり、新しい発想から解決策を生み出したりする力が必要になる。

このような時代を迎えるにあたり、学習指導要領では「実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向け、課題を解決する力や生活や技術を工夫し創造しようとする態度等を育成すること」とある。

本県では、平成30年度まで「よりよい生活に向けて、最適解を求め続ける生徒の育成」をテーマに研究・実践を進めてきた。学んだ知識や技術を組み合わせる自ら考えた解決方法について、対話的な学びを通して吟味したり、取捨選択、組み合わせたりしてよい解決方法である最適解を導き出すことを目指したものである。成果として、問題解決後さらに場面や条件が変わってもそれまで培った学びを生かし、新たな問題の解決にも意欲的に取り組もうとする姿が見られるようになったことがあげられる。しかし、一度導き出した解決方法をさらに応用したり、それをもとに新しい解決方法を創造して追究を深化していったりするまでには至っていない。

そこで、これまでの研究の課題を踏まえ、新たな研究の指針を構築するとともに、それに伴う実践を行う。既存・既習の知識や考えを応用するだけでなく、新たな視点を取り入れたり、それまでとは違った角度から発想したりして、自ら工夫し創造することのできる生徒の育成を目指す。

6 全体会指導助言者

文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官

(併) 情報教育振興室 教科調査官

国立教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 渡邊 茂一 様

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官

国立教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 熊谷 有紀子 様

7 全体会配信会場

名古屋市教育センター

住所：名古屋市熱田区神宮三丁目6番14号

TEL：052-683-6401



8 各分科会場について（2日目）

第1分科会 材料と加工の技術					
豊橋市立南稜中学校					
授業者		他県提案	福井県		
第2分科会 生物育成の技術				題材名	甘い！おいしい！南稜ミニトマトを育てよう！
豊橋市立南稜中学校 住所：豊橋市植田町的場 50 TEL：0532-25-1318				授業者の概要	豊橋の名産「ミニトマト」を教材として、最後に豊橋の産業へと視野を広げていきたい。ミニトマトをより甘くすることを目標に学習をすすめ、栽培過程でのさまざまな問題に対し、生徒同士で解決していく。栽培の振り返りを行い、栽培を多様な視点で見直し、よりよいミニトマトを作るにはどうしたらよいかを考える。
助言者	愛知教育大学特別教授 太田 弘一 様				
授業者	石山 和希	他県提案	三重県		
提案者	望月 邦人				
第3分科会 エネルギー変換の技術				題材名	理想の機械の模型を製作しよう
名古屋市立神丘中学校 住所：名古屋市名東区神丘町 1 丁目 18 TEL：052-701-1268				授業者の概要	歯車教材を利用し、班を会社に見立て、理想の機械の模型を製作する。技術の見方・考え方に即した視点でレーダーチャートを作成し、課題解決学習に取り組む。導き出した解決方法について、他者の意見やレーダーチャートの形を基に問い直しを行い、よりよい解決方法を導き出す。
助言者	愛知教育大学教授 北村 一浩 様				
授業者	樫 貴一	他県提案	静岡県		
提案者	近藤 真太郎				
第4分科会 情報の技術				題材名	計測・制御の技術で大口町をより自慢できる町に発展させよう
大口町立大口中学校 住所：丹羽郡大口町丸 1 丁目 38 TEL：0587-95-3242 駐車場：大口町役場南町民会館駐車場				授業者の概要	大口町は五条川の桜並木が有名で、桜の季節には多くの方が川沿いを散策する。今回は地域社会に焦点を当て五条川が自慢できる場所となるにはどうすればよいか、創造していく題材に取り組む。組み立てた作品を評価し合う授業である。周りからの評価や他グループの作品から自分たちの作品を見直し、再度、分析を行う。
助言者	愛知教育大学准教授 磯部 征尊 様				
授業者	渡邊 岬	他県提案	富山県		
提案者	小出 邦博				
第5分科会 家族・家庭生活				題材名	幼児の成長にとってより豊かな遊び
半田市立半田中学校 住所：半田市岩滑東町 5 丁目 80 TEL：0569-21-0872				授業者の概要	幼児の心身の発達には、人との関わりが重要である。新生活様式によって人との関わりが制限されている今、幼児の発達に今後、何らかの影響が出てくるかもしれない。現代社会の課題を保育士のインタビューから読み取り、幼児の発達にとってより豊かな遊びについて、考えを深めさせたい。
助言者	愛知教育大学教授 山根 真理 様				
授業者	奥田 晃平	他県提案	静岡県		
提案者	久保 翔太				
第6分科会 衣食住の生活（食生活）				題材名	食品の無駄を防ぐ <small>～2030年わたしたちの未来に向かって 今できることから始めよう～</small>
豊橋市立南稜中学校 住所：豊橋市植田町的場 50 TEL：0532-25-1318				授業者の概要	なりたい自分になるために必要な栄養素を調べ、一日分の献立をたてて調理してみた生徒たちは、食品ロスの多さに気づく。2030年わたしたちの未来に向かってできることは何か。買わず捨てすぎの原因を分析し、新たな視点を取り入れながら、自分たちが今できることを考え、実践していく。
助言者	愛知教育大学教授 青木香保里 様				
授業者	市川 淳子	他県提案	岐阜県		
提案者	黒柳 紅美				
第7分科会 衣食住の生活（住生活）					
名古屋市立神丘中学校					
授業者		他県提案	石川県		
第8分科会 消費生活・環境				題材名	持続可能な消費生活を目指して
名古屋市立神丘中学校 住所：名古屋市名東区神丘町 1 丁目 18 TEL：052-701-1268				授業者の概要	食事作りの場面と関連づけて、実践的・体験的に学習を進める。本時は、新たな視点や発想を取り入れた問い直しの場面を設定し、生活が身近な環境に与える影響に気づく。課題を発見し、解決策を考える中で、よりよい生活の実現に向けた、消費者としての態度の育成を目指す。
助言者	愛知教育大学教授 原田 悦子 様				
授業者	宮崎 久美	他県提案	福井県		
提案者	鶴飼 智乃				

9 全体会への参加方法

【事前】

- ① 下記サイトから大会参加申込を行う。
- ② 大会参加費を振り込む
- ③ 取り扱い業者から、大会誌と全体会に参加するためのオンライン会議システムのIDとパスワードが記載された案内が郵送される。

【当日】

- ① 開始15分前に指定のIDとパスワードでオンライン会議システムにアクセスする。
- ② 全体会に参加する。

10 記念講演について

オンデマンド配信で行います。10月20日（木）以降、愛知県産業教育研究協議会のHPよりアクセスください。

【愛知県産業教育研究協議会】

<http://ajigika.ne.jp/~aichi/>

〈演題〉 「人も 環境も すべてがよくなる エシカルな 家づくり」

〈講師〉 (有) ナチュラルパートナーズ 代表 大江 忍 氏

自然乾燥した三河のヒノキと杉を主に使用した100%国産木材、土壁等の自然素材を使った、新建材を使用しない木造伝統構法の家造りを実践し、設計事務所・アレルギー対応住宅のコンサルタント業務、建築請負業を営む。家づくりを通して人と地球環境とが共生できること。慈愛に満ちた思いやりの心をもって、まずは自分を愛し、さらに家族も環境も愛す。つまり「すべてがよくなっていくこと」を目指す家づくりを行っている。



11 大会諸経費 4,000円（資料代）

大会誌は、事前に郵送します。分科会に参加される方は、ご持参ください。
分科会にご参加される方は、各自で昼食をご用意ください。また、上履きのご準備をお願いします。

12 申込期間 個人でのWeb申し込みとなります。

令和4年7月1日（金）～9月6日（火）までに、右下のQRコードもしくは、愛知県中学校技術・家庭科研究会公式Webサイトからお申込みください。申し込み後、コンビニ決済または銀行振り込み等で参加費をお支払いください。

◆大会申込のお問い合わせは、「東武トップツアーズ 名古屋教育旅行支店」にお願いします。

TEL：052-232-3345 平日9:30～17:00 担当：尾島 希

【大会申し込みWebサイト】

https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/kateika_aichi/



13 大会事務局 愛知県中学校産業教育研究協議会 事務局長

日進市立日進中学校 河村 敏文

〒470-0121

住所：愛知県日進市本郷町西原中通 980 番地 1

TEL：0561-72-0020

Mail：t-kawamura@nisshin.ed.jp